

# 日台観光推進協議会

## NEWS RELEASE

令和4年9月8日  
日台観光推進協議会事務局  
公益社団法人日本観光振興協会  
広報担当:村上  
TEL:03-6435-8331 FAX:03-6435-6921

一般社団法人日本旅行業協会  
海外旅行推進部 担当:千葉・稲田  
TEL:03-3592-1274 FAX:03-3592-1268

## ポストコロナ時代における日台観光産業復興に向け 「2022 日台観光サミット in 桃園」を開催しました。

日台観光推進協議会（会長 山西 健一郎、事務局：公益社団法人日本観光振興協会・一般社団法人日本旅行業協会）は、台湾側のパートナーである台日観光推進協議会（会長 葉 菊蘭、事務局：財団法人台湾観光協会）と「2022 日台観光サミット in 桃園」を9月2日（金）に台湾・桃園市において開催しました。その結果、日台双方で早期に本格的な観光交流の再開を促し、より緊密な連携・協力を図り、SDGs を意識した持続可能かつ低炭素観光のトレンドを実践することで、双方向交流人数をコロナ禍以前の延べ700万人を突破し、早期の750万人達成を目標とすることで一致しました。

日台観光サミットは、台湾からの訪日旅行・日本からの訪台旅行双方の促進と相互交流人口の拡大を目標として、2008年に日台双方の旅行業界の経営者や観光業界のトップが集い、第1回の会議を台湾の台北市で開催しました。その後、日本と台湾で相互に開催されてきました。13回目の開催となる桃園市での開催は、当初2020年5月に開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大から開催延期となっていたものを、今般台湾側関係者のご協力のもとトラベルバブル形式で開催されたものです。次回は2023年に日本・愛知県で開催する予定です。

詳細については、別紙をご覧ください。

<別紙1> 日台観光サミット桃園宣言

<別紙2> 2022 日台観光サミット in 桃園開催結果概要

## 日台観光サミット 桃園宣言

日台観光推進協議会は 2022 年 9 月 2 日、台湾・桃園市において「2022 日台観光サミット in 桃園」を開催し、ポストコロナ時代における日台観光産業復興に向けたリカバリーについて議論を行った。

その結果、日台双方は早期に本格的な観光交流の再開を促し、より緊密な連携・協力を図り、SDGs を意識した持続可能かつ低炭素観光のトレンドを実践することで、コロナ禍以前の延べ 700 万人を突破して、早期の 750 万人達成を目標とすることで一致した。

交通輸送の具体的なリカバリー施策として、日台双方の運航路線の再開をスピーディーに進め、就航地点をコロナ前の規模まで回復する事に注力すると同時に、鉄道と輸送分野においても最先端のテクノロジー・ツールを用い、かつより行き届いた細かな気配りとサービスで、快適な旅行環境を構築していく事とする。旅行会社に関しては、双方の政府にリアルタイムな感染状況に応じて調整するよう働きかけ、煩雑な手続きの簡素化を推進し、継続的に修学旅行を推進する。また、世界の観光の趨勢に応じ、地域の観光の振興を深めることで、質の高い旅行商品を提供し、日台双方による安心・安全な観光環境を整備していくものとする。

次回の「日台観光サミット」は、日本・愛知県にて開催することに合意し、日台双方の観光業界の絆を更に強固とし、観光交流の更なる活性化に取り組み、相互の観光産業の繁栄を共同で育てていくものとする。

2022 年 9 月 2 日

日台観光推進協議会  
公益社団法人日本観光振興協会  
会長 山西 健一郎

台日観光推進協議会  
財団法人台湾観光協会  
会長 葉 菊蘭

## 「2022 日台観光サミット in 桃園」開催結果概要

1. 日 時 2022年9月2日（金） 9：00～15：00
2. 場 所 台湾・桃園市
3. 主 催 日台観光推進協議会・台日観光推進協議会
4. テーマ 「ポストコロナ時代における日台観光産業復興に向けて」
5. 主な出席者

### <日本側>

山西健一郎 日台観光推進協議会会長・公益社団法人日本観光振興協会会長  
本保 芳明 観光庁参与  
服部 崇 公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所副代表  
志村 格 一般社団法人日本旅行業協会理事長

ほか、地方自治体・観光協会、観光業界、旅行関係者等 49 名（うち台湾在住 6 名）

### <台湾側>

葉 菊蘭 台日観光推進協議会会長・財団法人台湾観光協会会長  
王 國材 台湾交通部長  
張 錫聰 台湾交通部観光局長  
鄭 文燦 桃園市長

ほか、桃園市関係者、観光業界、旅行関係者、運輸機関、メディア等 86 名

日台合計 135 名